

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-30C	24-047	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
Smoking and alcohol by HPV status in head and neck cancer: a Mendelian randomization study 頭頸部がんにおけるヒトパピローマウイルス (HPV) による喫煙および飲酒: メンデルランダム化研究		
執筆者		
Thakral A, Lee JJ, Hou T, Hueniken K, Dudding T, Gormley M, Virani S, et al.		
掲載誌		
Nat Commun. 2024 Sep 7;15(1):7835. doi: 10.1038/s41467-024-51679-x.		
キーワード		PMID
頭頸部がん、ヒトパピローマウイルス、喫煙、飲酒、メンデルランダム化		39244563
要旨		
背景: ヒトパピローマウイルス (HPV) 陽性と陰性の頭頸部扁平上皮がん (HNSCC) は別のものと認識されている。喫煙と飲酒がこの2つのがんの発症にどのような因果関係があるのかは明らかになっていない。		
方法: HPV 陽性及び HPV 陰性の HNSCC 患者 3431 例と対照 3469 例において喫煙と飲酒の因果効果を多変量メンデルランダム化により検討した。		
結果: Comprehensive Smoking Index (CSI) で評価した生涯喫煙暴露は、HPV 陰性 HNSCC (オッズ比 3.03) および HPV 陽性 HNSCC (オッズ比 2.73) とともにリスクを上昇させた。週当たり飲酒量も、HPV 陰性 HNSCC (オッズ比 7.72) および HPV 陽性 HNSCC (オッズ比 2.66) とともにリスクを上昇させた。喫煙と飲酒は、それぞれ独立して、HPV 陰性 HNSCC および HPV 陽性 HNSCC とともにリスクを上昇させた。		
結論: 本研究結果は、HNSCC の病型別に修飾する危険因子を理解するのに重要な知見となった。		